

秋も深まり、木々が色づき、日ごとに寒さが増してきました。
 気温が低く空気が乾燥する季節はインフルエンザなどの感染症が流行しやすいため、
 感染対策をして乗り切りましょう。

○予防は感染対策の基本

- ・手洗い、うがい、手指衛生、咳エチケットを心がけましょう。
- ・普段から栄養と睡眠を十分とり、抵抗力を高めましょう。
- ・インフルエンザの予防接種を受けるなど免疫力を高めておきましょう。



マスク



うがい



消毒



手洗い



除菌



換気

○他人に移さない為には

- ・引き続き、マスクの着用・手洗い・密を避ける・換気等の基本的な感染対策を遵守してください。

12月1日は世界エイズデー

2024年 世界エイズデーキャンペーンテーマ
 『U=U 知ることから、もう一度。12月1日は世界エイズデー。』

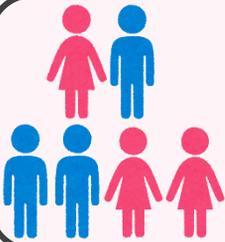
世界エイズデーとは「世界レベルでのエイズのまん延防止+患者・感染者に対する差別・偏見の解消」を目的に、WHO（世界保健機関）が1988年に制定したものです。
 毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

エイズ（後天性免疫不全症候群）とは

HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することによっておこる病気ですが、HIV感染=エイズということではありません。からだを病気から守っている免疫力が低下することによって、普通なら感染症を起こさない病原体の感染症を発症した状態です。※もしHIVに感染しても早期に気付いて治療を開始すればエイズを発症しません。

性的感染

異性間や同性間の性行為による感染。
 もっとも多い感染経路。



※性的接触に際して
 接触相手を選ぶ。
 コンドームを正しく使用。

血液感染

HIVが存在する血液の輸血や、依存性薬物（覚せい剤等）使用時の注射器具の共用（回し打ち）などが原因で感染。



体液（血液含む）をさわらない。
 注射器の共用や安価なタトゥーに注意。

母子感染

母親がHIV感染者の場合、妊娠中・出産時・授乳時赤ちゃんに感染する。



妊婦健診で母親の感染が分かれば
 赤ちゃんへの感染を予防できる。

こんなことでは感染しません！



「自分は大丈夫」と決めず、早期発見・早期治療及び感染拡大防止のためにも、**検査を受けましょう！**

全国HIV/エイズ・性感染症検査
 相談窓口情報サイト HIV検査相談マップ
<https://www.hivkensa.com/>



帝塚山大学エイズデーキャンペーン
 学園前キャンパス 11月25日(月)～29日(金)
 東生駒キャンパス 12月 2日(月)～ 6日(金)

参加してね！